

「フッピートーク2024」
での意見に基づく提言書

～市議会議員と袋井市の未来を語ろう～

【資料編】

令和6年12月

袋井市議会

広報広聴委員会

目 次

資料 1

グループごとの意見交換で出された皆さんの意見 1

＜テーマ 1＞みんなでできる防災・減災対策

「外国人居住者の防災訓練への参加拡大を図る」

＜テーマ 2＞ 地域の魅力を活かした「稼ぐ力」

「スポーツ協会、商工会議所、観光協会、市などが一緒になって、
スポーツツーリズムの機運を盛り上げる」

資料 2

令和 6 年 11 月 4 日開催「フッピートーク 2024～市議会議員と未来の
袋井市を語ろう～」アンケート結果 7

グループごとの意見交換で出された皆さんの意見

<テーマ 1>

外国人居住者の防災訓練への参加拡大を図る

1 皆さんの意見（課題も含む）

グループ 1～3 の皆さんから出された意見をカテゴリー別に分類すると次のとおりである。

<課題>

- ・地震や風水害等に関して備え（避難所等を含む）や災害の状況などの知識や体験がない。
- ・外国人の転入者が地域とコミュニケーションが取れる環境整備が必要である。（例えば地域で暮らすためのルールの説明・地域行事等への参加の呼びかけ等）
- ・防災訓練等に関しては、外国人の防災リーダー育成や避難マニュアル等を翻訳した資料を外国人世帯に配布し、参加を促す必要がある。
- ・防災訓練等の必要性を理解してもらうよう、日本語教育等を積極的に行う必要がある。

<コミュニケーション>

- ・外国人に限らず、住民同士の平時からのコミュニケーションが必要である。
- ・地域の祭りやイベントなど集まる場所の設定で付き合いをはじめ、地域での人間関係を作る。
- ・日頃の声かけからイベントの参加へと、日ごとの付き合いを大事にする。

<情報提供・情報共有>

- ・小学校単位で、子どもを経由して親へ情報提供する。
- ・スーパーや病院など外国人がよく行くところに防災に関する情報案内物を置く。
- ・アプリ、SNS、フェイスブックなどの活用で、市からの防災情報を届ける。
- ・防災訓練に参加する意味を知らせる。（なぜ訓練に参加するのか）
- ・外国人に自治会の実態をもっとよく知ってもらう。
- ・メローネットでの外国語対応を充実させる。
- ・避難所の確認、避難訓練への参加方法など具体的に伝える。

＜その他＞

- ・今日のこの議論で実態が分かったので、自治会・行政ともに“動き出さなければことは進まない”ことを再確認した。

2 目的を達成するための手段（まとめ）

「外国人居住者の防災訓練への参加拡大を図る」ためにできることについて、グループで出された意見（まとめ）は次のとおりである（カテゴリーごとに分類）。

＜コミュニケーション＞

- ・地震等の災害に関する理解に向けた取り組みについては、地域コミュニティ単位において、地域行事などの機会を捉え、説明等を行うとともに、起震車等の体験を通じて防災訓練への参加を促す。
- ・外国人とのコミュニケーションを図るには、地域に居住する外国人を把握し、地域の文化や行事などへの参加を促す。また、あいさつなどの声掛けを地域住民から積極的に行っていくことが求められる。
- ・自治会参加、情報共有、事業所の理解など文化の違いや多様性を乗り越えて付き合う。
- ・「郷に入らば郷に従う」雰囲気や外国人が住む地域に根ざしていくことが大事である。
- ・防災に対する考え方を、有事を想定して話し合いができれば理解し合える。実際に台風や集中豪雨を経験しているから。
- ・平時から外国人が自治会活動に参加できる雰囲気づくりや、イベントに誘って活動してもらうことが大事である。
- ・地域になぜ防災訓練が必要かをよく理解してもらう。
- ・地域の外国人代表者と自治会役員との話し合いの場を設ける。
- ・日常生活のちょっとしたことでも日頃から繋がりを持つ。

＜情報提供・情報共有＞

- ・防災訓練の必要性などについては、日本語の理解が難しい外国人が多いことから、避難マニュアル等を母国語に翻訳した資料の作成・配布や翻訳アプリの活用などの導入が求められる。また、外国人への日本語教育も検討すべきである
- ・子どもが通う学校から親へ、子どもを通して資料提供、情報共有できるようにする。
- ・アプリやツールの活用で、情報をしっかり伝えることが大事である。
- ・SNSやフェイスブックを活用した情報発信を多言語で行う。

- ・自治会、事業所、外国人の3者がお互いに防災に対する理解を深める。
- ・外国人の居住地を自治会は把握する必要がある。
- ・アプリやツールの活用で、情報をしっかり伝えることが大事である。

＜テーマ2＞

スポーツ協会、商工会議所、観光協会、市などが一緒になって、
スポーツツーリズムの機運を盛り上げる

1 皆さんの意見（課題も含む）

グループ4～6の皆さんから出された意見をカテゴリー別に分類すると次のとおりである。

＜課題＞

- ・袋井市周辺の観光資源が他の地域と比較して魅力に乏しい、駅周辺のインフラや景観維持などの課題がある。

＜PR・情報発信＞

- ・スポーツツーリズムを広く理解してもらう広報をしていく
- ・体育施設等に合宿の問い合わせあり⇒市ホームページなどに掲載したらどうか。
- ・ラグビーやサッカー、マラソン、柔道などのスポーツを軸に地元で開催するイベントを充実させ、発信させることで、地域の魅力を高める。
- ・サイクリング、サーフィン、ウォーキング、Eスポーツなど、何か一つに特化する。

＜施設・設備など＞

- ・スポーツ施設・ホテル・駐車場の増設
- ・駅前や観光拠点に電動自転車の貸し出しを⇒公共交通の充実も必要
- ・子供や地域住民がスポーツに取り組みやすい環境を整えることが重要である。

＜連携＞

- ・スポーツと食・スポーツと健康・スポーツと美容・スポーツとITなどへの結び付け

- ・地域を生かしきれていないのでは？⇒地域と協力していく。
- ・「健康」面でも、健康データの管理など、企業・メーカーと連携していく。
- ・各種団体や組織の活動が見えない⇒それぞれ協力を呼び掛け、交流を図ったらどうか。

<人材など>

- ・リーダー、サポーター等、人材の育成と確保
- ・近隣住民や観光客が快適に利用できる環境を維持するための予算や人的資源の確保。
- ・スポーツツーリズムを推進するためのとりまとめをする民間団体やコーディネーターを置く

<イベント>

- ・民間企業を募り、トレイルランなどの新しい催しを⇒行政ではなく、企業主体で
- ・宿泊先が少ないなら、宿泊を伴わない日帰りのスポーツや行事を開催したら⇒交流
- ・スポーツの大会やイベントも見er側も楽しくなければならない。
- ・農業（米、お茶）、環境（ごみ拾い）をスポーツと合体させたイベントを企画する。
- ・地区と団体、近隣市町のスポーツ団体との関わり強化させ袋井での合同スポーツイベントの開催を検討する。

2 目的を達成するための手段（まとめ）

「スポーツ協会、商工会議所、観光協会、市などが一緒になって、スポーツツーリズムの機運を盛り上げる」ためにできることについて、グループで出された意見（まとめ）は次のとおりである（カテゴリーごとに分類）。

<ウォーキング>

- ・どまんなか茶屋を活用してルートを整備する。
- ・袋井駅の秋葉口・駿遠口からのルートを整備する。
- ・各河川堤防を利用したウォーキングルートの充実
- ・マーキング（施設まで何メートル・フッピーエンブレム）などを表示して発見する面白さを付加価値にする。

- ・アプリ・VRを活用し、ポケモンGOのふくろい版を開発する。
- ・同笠海岸を、サイクリングだけではなくウォーキングスポットにする。

＜イベント＞

- ・イベントは見る側、行う側も楽しく充実させていく。

＜PR・情報発信＞

- ・SNS（インスタ・フェイスブック等）での公式PRが必要
- ・JC、商工会議所や各団体の青年部など、若い力に協力してもらった情報発信
- ・一年を通してのスポーツツーリズムについての会合を行い、結果を情報発信していく。
- ・市のホームページ等を充実させていく。

＜施設・設備など＞

- ・電動自転車やレンタサイクルの設置を図り、サイクリストを増やしていく。
- ・ホテルなどの宿泊先を誘致していく。

＜組織・連携＞

- ・地域の資源を活かし、地域と協力していく。
- ・健康、スポーツについて関連する企業・団体と連携していく。
- ・団体や組織間が協力し、交流していく。
- ・「交流」「連携」「協力」がキーワードとなる。それぞれの団体・組織で「BBQ大会」を協力して行ない、交流、連携を図る。
- ・「スポーツツーリズム協会」も設立すべきである。

＜魅力発信（スポーツをする方や観戦者両方に対して）＞

- ・オリエンテーリングなどエコパを活用して幅広い年代の集客を図る。
- ・袋井市ならではの柔道、海のスポーツやサイクリングなどをアピール。

- ・スポーツイベント観戦者に向けた遠州三山巡りツアーなどを宿泊施設と連携して観光客を受け入れる体制を整備。

＜地元イベントの強化と農業、環境などをスポーツに組み込むことで地域経済活性化＞

- ・クラウンメロンマラソンなどで特定の競技者や観客をターゲットとしたキッチンカーなどのイベントを計画し集客を図る。
- ・成功例に倣い、商業施設との連携、協力を模索する。
- ・地元企業との協力によるイベントの企画や、ジュビロ磐田と協力して袋井での大会を開催。
- ・お茶摘みとスポーツ、田植えとスポーツごみ拾いとスポーツなど、袋井市特有の産業を活用した体験型のイベントの実施。

＜施設の整備とスポーツへの興味や関心を高める＞

- ・芝生管理や施設のメンテナンス。膝や足を痛めにくい利用しやすい環境への整備。
- ・ナイター照明の充実。
- ・ターゲット（人数・種目）を絞り小規模の大会を開催し習慣化する。
- ・小学生サッカー大会を磐田市・掛川市と連携してエコパ会場を2つに分けサッカーの試合などを開催する。（子どもたちにとってエコパスタジアムでプレイできる事は大きな夢であり、エコパでの利用が増えることで、袋井市への興味や訪問の促進に繋がる。）
- ・エコパはプロスポーツが優先されているため、エコパの一部を地域スポーツ行事などにも利用できるよう県にも働きかける。

＜観光資源の発信と駅周辺の整備＞

- ・袋井駅より愛野駅の方がロータリーが広く大型バスが出入りしやすいため愛野駅を整備し活用する。
- ・民泊など宿泊施設を増やし、駅周辺に観光客が立ち寄りたくなるような店（飲食店やお土産店）を整備。
- ・Instagramや他のSNSを活用し、地域のプロモーションを図る。
- ・外国人観光客向けの案内や観光施設の充実。

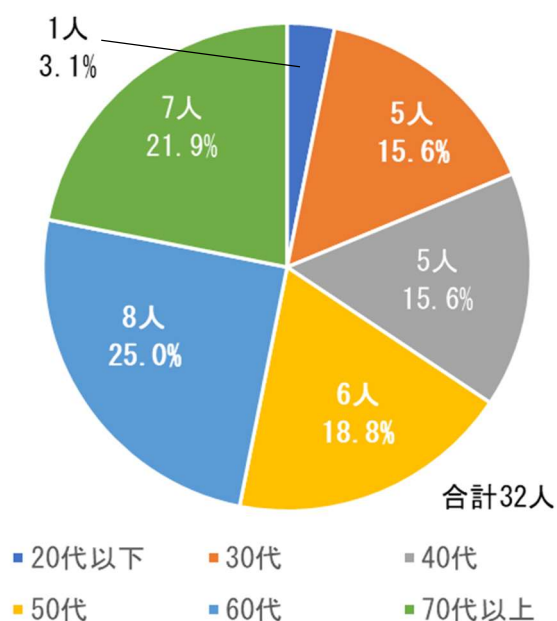
令和6年11月4日開催

「フッピートーク2024～市議会議員と未来の袋井市を語ろう～」

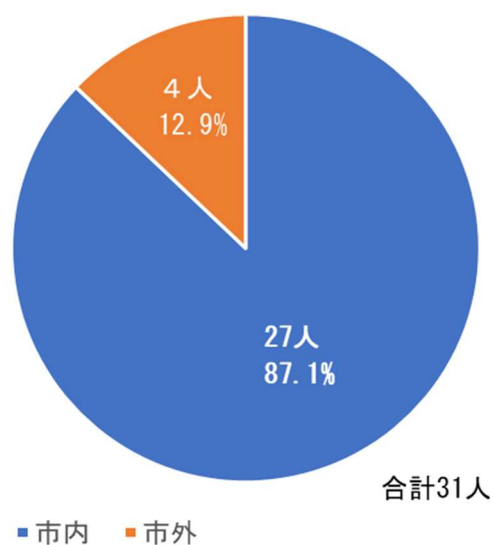
アンケート結果

【参加者42人中34人（81.0%）が回答】

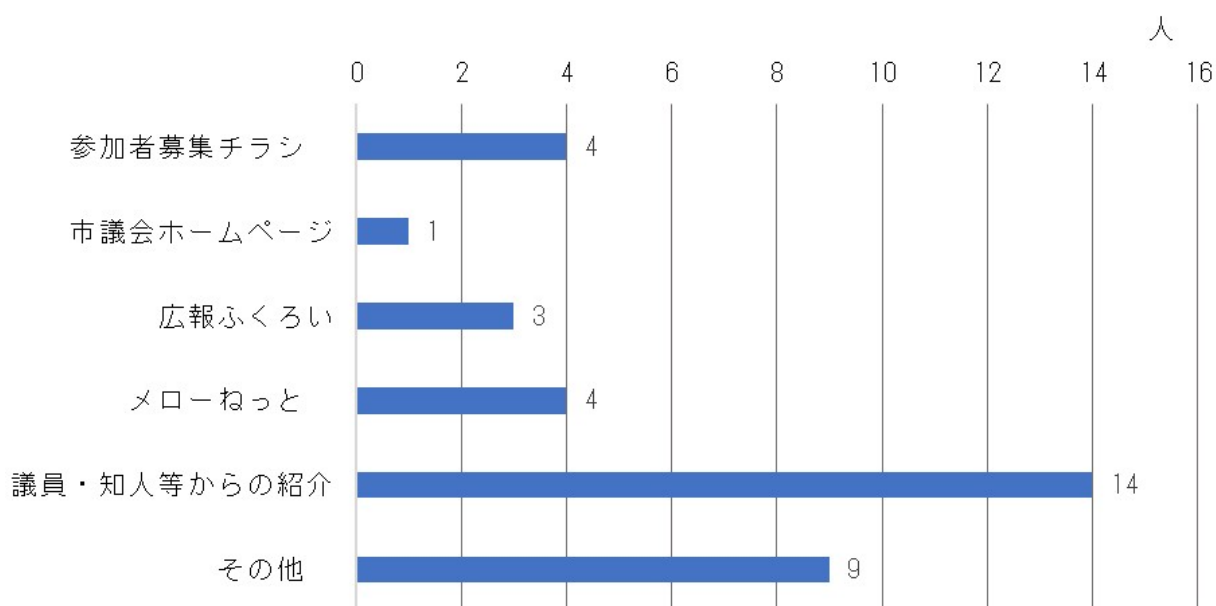
問1 あなたの年齢は



問2 あなたのお住まいは

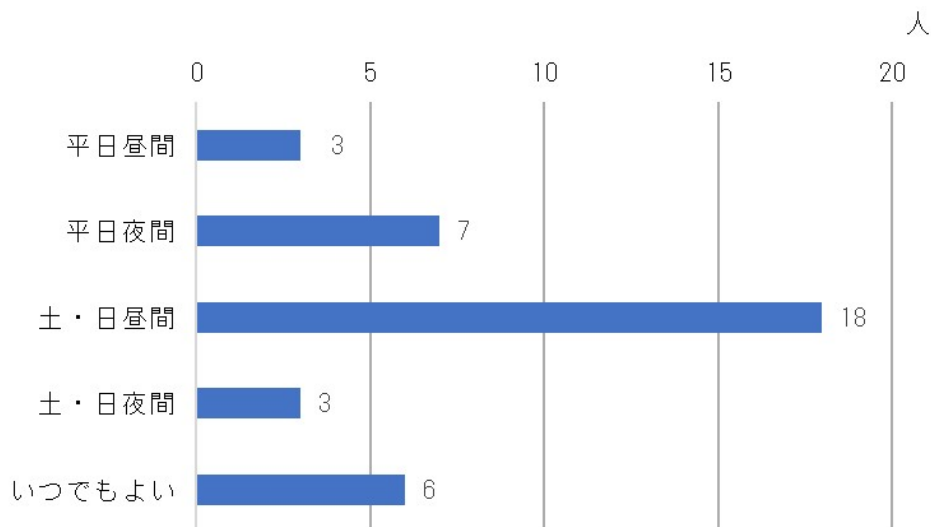


問3 今回の議会報告会（意見交換会）を何でお知りになりましたか。【複数回答あり】



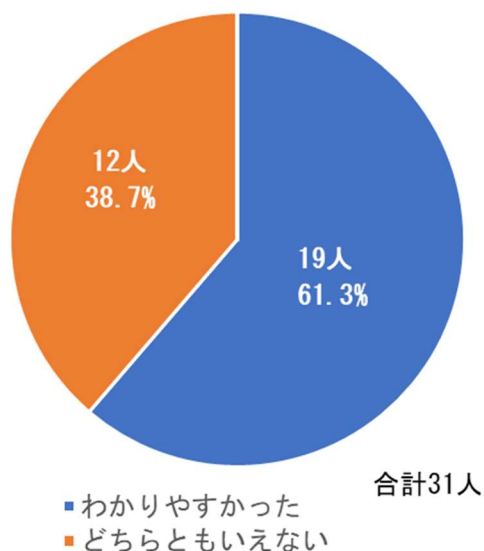
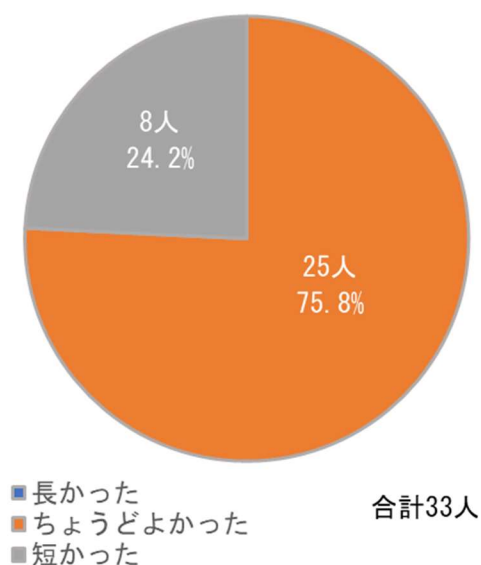
問4 今回の「フッピートーク2024」をどのようにお感じになりましたか。

(1) 開催日程（時間帯）は、いつがよいと思いますか。【複数回答あり】



(2) 開催時間はいかがでしたか。

(3) 議会報告の内容はいかがでしたか。

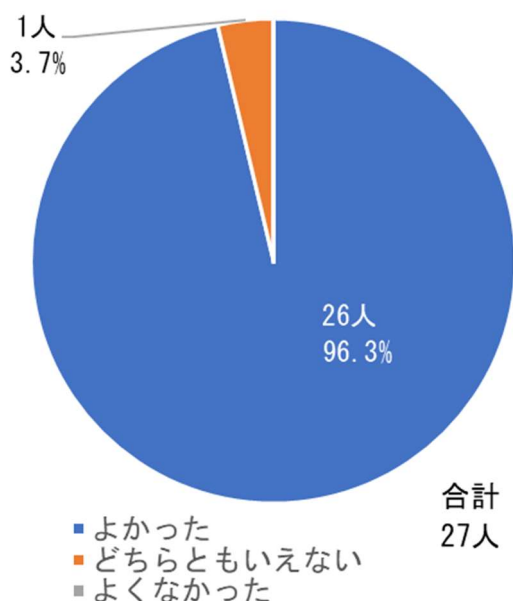


(3)についての自由意見

- ・議会報告としては物足りなかった。
- ・具体的にだれがやるのか。
- ・もう少し、詳しくてもよかったのかと思います。
- ・時間が短いと思う。
- ・課題の洗い出し、解決等そしてその実行のためのPDCAを回すことが大切。
ポイントは、実行策をいかに具体的に示せるかだと思います。
- ・議会と市民の良い接点、もっと若い力を！
- ・活発な意見をどんどん出してもらって結果はどうだったのかを必ず検証してほしい。
- ・浸透するには継続的取り組みが必要。

- ・知らないことだったので、この場で知れてよかったです。
- ・もう少し詰めた話が必要。
- ・年代による考えの違いが垣間見られるなと感じました。
- ・議会報告が簡潔であったため、例年よりも意見交換する時間がたっぷりとられてよかったと思います。

(4) 意見交換（グループワーク）に参加していかがでしたか。



(4)についての自由意見

- ・色々な方面の方の意見が聞けて良かった。
- ・袋井市の課題を認識できた。
- ・いろいろな意見がありましたが、みなさんは他の意見に加えることができ、深まりました。
- ・話していて最初、なかなか意見を出せなかったが、話していく中で意見を出すことができた。そのおかげで盛り上げることができた。
- ・いろいろな立場の参加者があっていろいろな意見があり、勉強になりました。
- ・出会いがあったことがよかったと思います。
- ・初めて参加させていただき、楽しくお話しできました。
- ・袋井市のことを考えて、毎日生活しております。（子供たち）世代、国を越えてお話できてよかったです。
- ・自分の考えていなかった意見がたくさん聞けてとても充実した時間でした。
- ・いろいろな意見を聞くことができて楽しかったです。
- ・市外からの参加の方も多く、幅広く意見交換できました。
- ・発表時間は3分は確保したほうがよいかと思いました。
- ・発表の時間がもう少し長いとよかったです。

問5 今後、意見交換を行う「テーマ」について、ご希望がありましたらご記入ください。

- ・駅前（南・北）の活性化
- ・袋井まつりの今後の在り方（市中心部、北、他地域）
- ・スポーツをする子供たちにしてあげられること
- ・行政や団体との組織連携について
- ・健康、医療、子育て
- ・袋井セントラルパーク
- ・ベトナム人
- ・同じテーマで掘り下げてつなげてください。
- ・少子化対策
- ・子供のくらしやすい地域づくり
- ・教育課題

問6 フッピートーク全般についてのご意見、ご提案がありましたらご記入ください。

- ・防災設備としても、スポーツ設備としても浅羽中学校へのナイター設備を検討してください。
- ・若い力がほしい。
- ・今回の意見交換会もよいのですが、若者の意見も取り入れてはどうでしょうか？
（中高生、商工会、会議所の青年女性部等）
- ・とてもいい機会だと思いますのでもう少し若い人と女性もいれば、より多くの意見を集められるのではないかと思います。
- ・一般市民の方、企業の方等それぞれ意見があるので、もう少しこのようなフッピートークを広めていけたらと思います。
- ・楽しかったです。ありがとうございました。
- ・発表時間が短い。
- ・小中学生版を実施してほしいです。
- ・こども、若者の意見の政策反映に向けたガイドライン（こども家庭庁）に沿った取り組みを進めてほしい。
- ・話し合っただけではなく、実行していきたいです。（小さなことから）
- ・みんなで外国人に伝えるように頑張りましょう。
- ・外国人とのコミュニケーションの機会を多く持つ。